

ユニバーサルデザイン 最重視のプール整備を



市民が第一
河村美典

久米市民プール

問 久米新市民プールを公認プールとすることで想定している年4、5試合の地方大会とは。

答 津山市水泳連盟と高等学校体育連盟が行っている2大会と市水連による新規大会を想定。

問 倉敷市が新規整備する予定の水島緑地福田公園新プールの内容は。

答 老朽化した倉敷市屋内水泳センターと福田公園水泳場の2施設

を集約し、新屋内プールを整備すると聞いている。

問 新プールは健康増進・子どもが楽しめる施設整備を重視すべき。

答 健康増進・子どもが楽しめる施設、バリアフリー等に配慮した施設とすることは基本方針の重要な要素。さらに公認プール機能を付加し交流人口の増加に寄与する施設としたい。



入水補助システム(スロープ)併設プール
(写真提供:ヤマハ発動機株式会社)

【その他の質問項目】

◆有本教育長がめざす教育とは、その進捗状況は

地域おこし協力隊の苦悩



未来
上山はるみ

地域おこし協力隊

問 地域おこし協力隊がより良い活動が行えるよう今一度行政としてのフォローアップを。

答 月1回の定例面談以外でも随時相談等を受けているが今後も地域、隊員が手を取り合い双方の目的達成に向けた協力関係が築けるよう、さらなる支援を行っていく。

企業誘致

問 アルネ津山への積極的なテナント出店に向けた床の賃料の基準見直しと企業誘致への取組は。

答 一定の基準の下で、集客力と使用面積などを勘案し、貸主である津山街づくり株式会社との間で賃貸借契約が結ばれる仕組み。テナント誘致は、3階空きスペースの解消はアルネ津山運営上の喫緊の課題として認識しており、空床の解消を進めていく。



積極的なテナント誘致の取組を

【その他の質問項目】

◆防犯・防災について

城下地区のまちづくり

問 つやま自然のふしぎ館と国の名勝・衆楽園の活用構想はあるか。

答 津山にしかない、すばらしい両施設のポテンシャルを活かすことができるような施策を検討していく。

パートナーシップ 宣誓制度

問 パートナーシップ宣誓制度導入はどうか。

答 整理すべき課題が多くあるが誰もが地域

つやま自然のふしぎ館 と衆楽園



公明党津山市議団
ほかぞの千晶



衆楽園の美しい紅葉

から孤立しない、人と人、人と社会が繋がる地域共生社会の構築に向け取り組んでいく。

子育て支援

問 子育て関係の施策を集約する部署はあるか。

答 子育て支援の一体化を図り、子ども施策を総合的に推進するため、こども保健部を設けている。今後様々な課題に対応するため、部署間の連携を強化する。

道の駅による地域振興

問 先般、台湾の彰化市と観光協定を締結、両市が持つ扇形機関車庫等の観光資源を相互にプロモーションしながら連携事業を通じて観光振興の促進を図ることである。そこで、台中にもマリオットホテルがあり、今後のプロモーションをたてる上でマリオット・インターナショナル社と連携した観光振興策を進めては。

答 観光パンフレットを置いていただくなど協力いただいております。前向きに取り組んでいく。

問 道の駅久米の里は運営が順調とのこと。さらなる集客増に向けた方策は。

答 津山地域農産物マッチングシステム「アグリつやまっち」の導入により、商品を「見える」化することで取引増加につなげたい。

彰化市の扇形機関車庫を 通じて交流促進を



未来
勝浦正樹



道の駅を起点とした地域振興策は

【その他の質問項目】

◆移住定住対策
◆墓地行政について

民生・児童委員 担い手不足



未来
寺坂典子

民生・児童委員の現状と今後の取組

問 民生委員の担い手確保の取組は。

答 民生・児童委員の活動を市民に知ってもらうことが重要。民生・児童委員が作成した広報誌を広報津山に折り込むほか、本市ホームページに専用ページを設けている。

問 民生委員と美作大生との交流など広報活動を実施する予定は。

答 学生に対しての民生委員インターンシップの可能性を美作大学と協議中。

問 勝北総合スポーツ公園の野球場・管理棟の施設整備は。

答 野球場・管理棟は特に老朽化が進んでおり、対策の必要性は認識している。多大な費用を要することから、施設修繕等の優先順位付けやFM基金等の活用も含めた財源確保に取り組み。津山市スポーツ推進審議会での結果も踏まえて対応の時期を検討したい。



大学生の
「民生委員インターンシップ」可能性は

指定管理者選定プロセスに 問題はないか?



ツヤマジカラ
三浦ひらく

指定管理者選定

問 管理者選定過程は。

答 原則公募で制度調整会議において方針決定、外部学識経験者を含む審査委員会で選定基準を決め、プレゼン審査等を踏まえ選定している。

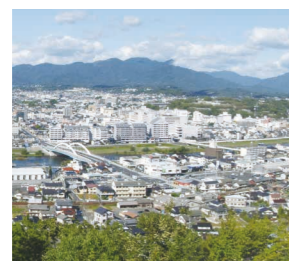
問 線引きが曖昧で判断基準がわからない。利害関係がない一般の方を審査員に加えては。

答 条例や運用ガイド

ラインに基準を設け、規定に従い決定している。専門的知見の必要性や制度趣旨を考えると難しい。

問 審査案件36件中26件に関わっている委員もいる。一人の委員が長く携わること、一人が多くの審査に関わることは問題ではないか。

答 外部委員選定にあたっては協力団体の判断において委員を選出いただいております。判断を尊重している。



適正な競争原理が働かねば、津山のためになりません

【その他の質問項目】

◆子どもたちの自由と権利を守るために